

競 技 注 意 事 項

1. この大会は、2018年（財）日本陸上競技連盟競技規則と大会申合せ事項に準拠して行う。

2. この大会に参加できる選手は、小学校第5学年と第6学年の年齢に該当する者とする。

3. 競技場使用について

- (1) ウォームアップは競技場隣の多目的グラウンドを使用する。また、開始式終了後10:10～12:00まで競技場内のバックストレートを開放する。ただし、ジャベリックボール投げの練習はバックストレートでは実施できない。練習の際は係員の指示に従うこと。
- (2) 競技場は全天候舗装なので、スパイクピンの長さは9mm以内とする。
- (3) 競技場内の男女更衣室、室内走路は原則として開放しない。ただし、雨天時の場合は状況に応じて考慮する。
- (4) 救護室は競技場内に設置する。（ただし応急処置のみとする。）

4. 競技者の招集について

- (1) 招集所は、競技場第4コーナー入り口（リレー第4走者スタート地点）付近に設置する。
- (2) 招集時刻は、その競技開始時刻を基準として下記のとおりとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
100m・80mH・400mリレー 800m・1000m	30分前	15分前
走高跳・走幅跳・ジャベリックボール投	45分前	30分前

- (3) 選手は掲示してある出場選手一覧表にチェックをした後（自分の番号を○で囲む）、招集開始時刻5分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。
- (4) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものととして処理する。

5. 競技運営について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の左側の番号で表す。
- (2) 短距離競走のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。同じ競技者が2回不正スタートをした時に、その競技者を失格とする。
- (3) タイムレースでは、同記録の場合に写真判定主任が写真を拡大し、より細かく判定して決勝進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。
- (4) リレーのオーダー用紙と友情レース出場者の氏名は、リレーの招集開始時刻1時間前までに競技者係に提出する。（用紙はプログラム配布時に受け取る。）
- (5) リレー競技においては、そのチームで同一のユニフォームを着用する。
- (6) リレー競技のマーカー使用は1カ所とし、マーカーは各チームで用意する。ただし、使用したマーカーはそのチームで処理する。
- (7) リレー競技のテークオーバーゾーンは、本年度からのルール改正通り30mとする。従来の10mの補助ゾーンの開始線（ブルーライン）からテークオーバーゾーンとする。

- (8) 男子1000m決勝（タイムレース）は、グループスタートで実施する。
- (9) 走り幅跳びとジャベリックボール投げは、大会特別ルールにより試技は3回で終了する。
- (10) 走り高跳びは、バーの上げ方を5cmごととする。ただし、優勝者及び2位、3位を決定する場合は2cmとする。なお、最初の高さは監督・引率打合せの際に連絡する。

6. 競技場の入退場は、すべて競技役員の指示に従う。競技をするとき以外は、競技場内に立ち入ることはできない。

7. ナンバーカードは、配布されたままの大きさをユニフォームの胸背部に確実に固定する。トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバーをランニングパンツ右側の上部やや後方につける。

8. 各種目8位までの入賞者を表彰するので、該当者は競技終了後ただちにメインスタンド中央下の表彰者控え所に集合する。

9. その他

- (1) 正面スタンドへのテント等の設置、シート等を使用するの場所とりは禁止する。横断幕やのぼりは、スタンド最上段の手すり、またはフェンスに設置する。
- (2) 本部前、メインスタンド下通路は大会役員、補助員などの関係者以外立ち入り禁止とする。
- (3) メインスタンドでは、出入り口付近、通路、最前列の手すり付近に立ったり、応援したりすることを禁止する。また、サイドやバックのスタンドから降りて応援することも禁止する。
- (4) 競技場内での写真撮影は、大会本部に申し出て許可を得た場合以外は禁止する。
- (5) ゴミは各自で持ち帰ることを原則とする。（ゴミ袋は大会本部でも準備する。）
- (6) 競技場での練習時間は以下の通りとする。

30日(土)	13:00~16:00	八橋陸上競技場	ボール投げは禁止
30日(土)	13:00~16:00	多目的グラウンド	
1日(日)	8:00~9:00	八橋陸上競技場	ボール投げは禁止
	10:10~12:00	同	バックストレートのみ
1日(日)	7:00~終日	多目的グラウンド	

- (7) ナンバーカードとプログラムは、大会当日7:30より競技場内ミーティングルームで配付する。
- (8) プログラムの訂正は、受付時に配付する訂正用紙を用いて大会本部に提出する。
- (9) 監督・引率の打ち合わせは、1日(日)9:00より正面スタンド前で行う。
- (10) 全国小学生交流大会（横浜）と東日本都道府県小学生交流大会（函館）に出場権を獲得した選手の引率者は、表彰待機中に出場の可否を確認するので競技場内役員室で受付をすること。